

NDLでは、図書館と図書館情報学に関する情報収集・提供と調査研究を実施しています！

・カレントアウェアネスシリーズ



2009.08.27  
国立国会図書館

目次

- E828 ■ プライバシーを保護した図書館、ネットで批判的的に (米国)
- E824 ■ ロンドン五輪に英の図書館・博物館・文書館も積極的に参加
- E826 ■ 斬新なデザインでチェコ国立図書館新館建設、確信に？
- E826 ■ 電子タグに関する出版・図書館界の取り組みの最新動向 (日本)
- E827 ■ 『動くコンピュータ教室』、2008年「学館へのアクセス賞」獲得
- E828 ■ 健康図書館サービスの将来を論じる報告書が公表 (英国)

図書館が国家権力などによる介入から利用者のプライバシーを守ること。



・調査研究

→今回はこちらをフィーチャー



## ～NDLの調査研究～

毎年1テーマについて、有識者による研究会を組織し、実施。  
成果は報告書として発表するとともに、カレントポータルでも公開。

.....

\*これまでのテーマ

H17: 蔵書評価

H18: 地域資料、米国の図書館事情

H19: 子どもの情報行動



\*今年度のテーマ

# 電子書籍の流通・利用・保存

\*問題意識

近年注目が高まっている「電子書籍」の  
本調査研究では、図書館とのかかわりも  
視野に入れながら、電子書籍の現況を把  
握することを目指す。



## 調べ方その① 出版社へのアンケート

電子書籍に対する考え方等について、出版社にアンケートを実施。

565社中255社から回答あり。

こんなことを聞きました！

- ・ 電子書籍ビジネスを始めたきっかけ  
or やらない理由
- ・ 電子書籍と紙の書籍のこれから

調べ方その② 関係バンダへのインタビュー

携帯電話キャリア、取次、書店、出版社等  
全19社に対し、インタビューを実施。

こんなことを聞きました！

- ・電子書籍の取扱いに関する課題
- ・今後のビジネスの方向性



## 調べ方その③ NDL職員へのアンケート

電子書籍利用状況について、NDL職員にアンケートを実施。

こんなことを聞きました！

- ・一年間の電子／紙書籍の読書冊数
- ・電子書籍について思うこと

◎調査結果は2009年3月公開予定。



<http://current.ndl.go.jp/>

